

# 第3・4回総合戦略策定委員会でのご意見

# 参考資料1

第3回策定委員会			
ご意見		第2期総合戦略への反映について	総合戦略冊子（素案）掲載箇所
1	香南市の農業や商業の体験や営んでいる方の思いを学んで、「大人になってもここに住みたい、ここで子育てがしたい。」と思ってもらう取り組みができればよい。（地元愛を育む）	基本目標1において、子どもたちに各産業の魅力を伝える事業や学習会を実施し、地元愛をしっかりと育てていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②山や森林に親しむ機会の提供（12P）</li> <li>・①地産地消の推進（15P）</li> <li>・⑤担い手確保の推進（19P）</li> </ul>
2	仕事がないという先入観がある。県外に出た方を香南市に呼び戻すには、子どもたちを説得させる魅力がないと帰ってこない。今ある魅力を継続していくことが必要。	「魅力あふれる産業（農林水工商観）を振興する」（基本目標1）の強化と魅力の創出・発見、情報発信を引き続き取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標1の継続した取り組み</li> <li>・横断的な目標1（情報発信の強化）（37P）</li> </ul>
3	香南市内にワーキングスペース等を確保し、新たな産業を生む場を作ったり、新たなチャレンジをする人（新たな産業を生み出す人たちのサポート）への支援も今後は必要ではないか。	新たな産業についてはIT系の企業誘致に優先的に取り組み、チャレンジする人への支援については、商店街等振興計画を策定し、商店街全体の振興とあわせて取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先的に取り組む施策①（3P）</li> <li>・①企業誘致の促進（17P）</li> <li>・③魅力ある商業地・商店街づくり（18P）</li> </ul>
4	移住の目標値について、基準値が29組で目標値が25組となっている。25組と打ち出すのであれば、説明が必要。	高知県の目標1000組であることから、県との整合性と一層の取組強化を図り、40組に上方修正する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の方針（24P）</li> </ul>
5	イベントや特産品について、次世代の後継者を作っていくことが重要であり、地元住民はもちろんのこと地元住民以外の後継者も含めて、盛り上げていかなければいけない。	子どもたちには学校教育の中で、「香南のくらし」（副読本）を活用して香南市の魅力を伝えている。この取り組みの推進と関係人口の増加を目指した取り組みを進めていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先的に取り組む施策③（3P）</li> <li>・基本の方針（24P）</li> <li>・④関係人口の創出（26P）</li> </ul>
6	観光について、サービスがないと人は来ない。「受け入れ体制の強化」ではなく、「人が人に与えるサービスの強化」と明確に表記できないか。	「受け入れ体制の強化」とあわせて、いただいた意見を追加し、観光のまちの育成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（2）観光のまちの育成（19P）</li> </ul>

第4回策定委員会			
ご意見		第2期総合戦略への反映について	総合戦略冊子（素案）掲載箇所
1	香南市の戦略のコアは何なのか。「多様性」「観光」「住みやすさ」「子育て」などいろいろあるがどれをブラッシュアップしていくか。	「子どもたちに香南市の魅力を伝える」を特徴としていきます。また、横断的な目標にその内容を追加します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横断的な目標1（6・7・36P）</li> <li>・優先的に取り組む施策⑤（3P）</li> </ul>
2	元々ある文化の魅せ方を少し変えるだけで面白い・興味深いと思ってもらえ、香南市に住みたいと思う人が増える。それを見つけることが大事。	情報の発信はさらに強化していく。また、いただいた意見の視点を持って各分野には取り組んでいただく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②情報発信手段の効果的な活用（20P）</li> </ul>
3	外国人就労者の方も近年増えており、それは移住に繋がり、将来的には香南市の担い手となっていくと思われるが、市の各種計画にはそのことが載っていない。入れてはどうか。	外国人の活躍できる地域社会の具体的な取り組みの記載は行っていないが、誰もが活躍する地域社会の推進として基本的な方向を記載することとし、具体的な施策は今後関係課を含めて検討していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標2の基本の方針（27P）</li> </ul>
4	障がいを持った方に優しいまちは結果的に住みやすく、観光客の増加にも繋がるのではないかと。インバウンドや移住など他の市町村がやっている施策よりも、特化して取り組む方が香南市の魅力になるのでは。	バリアフリー観光等の具体的な取り組み予定（反映）はないが、産業振興計画観光部会と今後協議を行い、検討していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標2の基本の方針（27P）</li> </ul>
5	農業の取り組みについて魅力の発信が不足していると感じる。地域おこし協力隊のつながり等を生かして情報発信して頂きたい。	産業振興計画農業部会や地域おこし協力隊に取り組みの強化を依頼していきます	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②情報発信手段の効果的な活用（20P）</li> </ul>
6	香南市の立地としては、空港・高速が近いが、自然も豊かにあり、ゆったりしているけど便利。企業も都会でなくても入ってきているので、その取り組みをしていってほしい。	香南市の移住のキャッチコピーは「ちょっと「田舎」のまち『ちょいなか香南』」。この魅力で現在も取り組みを進めており、今後も一層情報発信に努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の方針（24P）</li> <li>・①多様な情報発信（25P）</li> </ul>
7	子どもたちから見て、おとなの取り組みは魅力を伝える行動になっているか、その取り組みが子どもたちに魅力を伝える取り組みとなっているか、を表す成果指標が欲しい。	「次世代を担う若者に香南市の魅力を伝える取り組みの強化」を総合戦略の柱に据えていく。成果指標はアンケートの継続実施から今後定めていくこととする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先的に取り組む施策⑤（3P）</li> <li>・推進にあたっての視点⑤（4P）</li> <li>・横断的な目標1（6・7・36P）</li> </ul>